

自動車整備における自動車リサイクル部品について

1. 自動車リサイクル部品とは

使用済自動車から取外して、品質確認などを行い別の自動車に使用する部品の総称。リユース部品とリビルト部品がある。

リユース部品

使用済自動車から利用できる部品を取外し、分解等の手を加えず、試験、点検などの品質確認及び清掃などを行い商品化された自動車部品のこと。

部品には供給業者の一定の「保証」がつけられていることが一般的。

リビルド部品

使用済自動車から部品を取外し、分解して、摩耗又は劣化した構成部品を交換、再組み立て、試験による品質確認及び清掃などを行い商品化された自動車部品のこと。新品同様の機能を持つものであり、供給業者の一定の「保証」がつけられていることが一般的。

2. リサイクル部品の現状

現在利用されているリサイクル部品は約 400 アイテムと言われており、リサイクル部品供給業者約 1,000 社が数百万点の在庫を有し、整備事業者等に供給を行っている。

リサイクル部品供給業者においては、お互いの在庫データを共有できるシステムが幾つか存在しており、これによって整備事業者等からの問い合わせに対して、あるリサイクル部品供給業者に在庫がなくても、別の業者にあれば供給を行うことが可能となっている。